



発行
藤岡商工会議所青年部
〒375-8506 藤岡市藤岡853-1
☎(0274)22-1230(代)
編集 広報 委員 会
印刷 長 谷 川 印 刷



Twitter
Facebook



会長 横田 敬 司

令和3年度スローガン
行動するYEG

全世界が脅威にさらされて
いる令和2年度。
新型コロナウイルスの影響が
各所で見受けられました。
第一波、第二波、第三波と感
染者の波も多くなり収束する
のがいつになるのか、推測す
ることさえも難しい局面とな
っています。

大規模なものではオリンピック
ク・パラリンピック、身近な
ものでは地域の祭りまでも延
期や中止に追い込まれました。
今まで行っていた当たり前が
当たり前でなくなりつつあり
行動が制限されています。
制限がされていく中で何がで
きるのか。行動していきけるの
か。青年経済人・団体として
行動力が試される時となって

今までの活動を継承しつつそ
こから発展させ、さらにYEG
の魅力を向上させたいと思
います。
企画・イベントが縮小、延
期、中止が予想される中、Y
EGの仲間といかに交流を持
ち、情報の共有、意見を交換
し、時には意見の違いによる
摩擦を生じさせることもあり
ますが一つの方向に向かい活
動し自己研鑽を重ねていきます。
個々の自己研鑽が自社企業の
成長を進め、地域産業の発展へ。
地域産業が発展することによ
り働き手の増加、人口の増加
地域の活性化、そして地域産
業の発展へ正のスパイラルと
なり繋がっていくと思えます。

現在、在籍している約60名
の会員のうち2年間で3分の
1の約20名が卒業してしま
います。
数こそ全てではありませんが
活動するためには会員の数は
必要です。会員数の拡大は大
きな課題となっています。
若い世代が頑張ることにより
物事は進みます。49歳までと
限られた時間の中で情熱に満
ちたYEGに多くの仲間を引
き込むにはどうしたらいいか。
異業種の仲間が集まり情報交
換し共有し合い一つの目標に
向かい、自社企業の発展は勿
論のこと、活動を共にする楽
しさ・やりがいを感じたいと思
います。
会員拡大を行いたいと思えます。
新型コロナウイルスにより
ブレーキがかかっている経済
を元に戻すだけでなく、アク
セルを踏み、さらに前へ進む
藤岡市の先駆けとなれるよう
行動していきたいと思えます。
一年間よろしくお願ひいたし
ます。

今年度は新型コロナウイルス感染症
の拡大により、世の中が大きく
変わった年度となりました。
今、改めて振り返ってみま
すと私達を取り巻く環境の変
化は大きく、商工会議所青年
部(YEG)の活動も考えさ
せられる令和2年度(2020
年度)でありました。感染
症発生から、あつという間に
全世界に広がり私達の藤岡市

でも緊急事態宣言が発令し、
会長所信の年間事業計画のほ
とんどは、計画を立てては作
り直す日々が続きました。役
員会の中止、総会の大幅な縮
小、マスク着用、消毒、3密
回避、自分自身の頭が混乱す
る日々が続きました。世界最
大のイベントのオリンピック、
パラリンピックは延期になり、
いろいろな活動が制限されま

したが、オンライン事業を取
り入れ、メンバーの協力があ
り幾つもの事業を開催し成功
することが出来ました。
コロナによって失った物も
あるが、得たものも沢山あり、
激動の2020を、一歩前を
進む勇気をもち「ONE TEA
M」となって、素晴らしい藤
岡のメンバーと、事務局の皆
さんと歩めたことが私の宝と
なりました。
これからも最高の行動する
藤岡YEGでありつづけまし
よう。力を与えてくれた皆さ
ん、ありがとうございました。

直前会長 塚本利仁



激動・2020
直前会長 塚本利仁

今年度は新型コロナウイルス感染症
の拡大により、世の中が大きく
変わった年度となりました。
今、改めて振り返ってみま
すと私達を取り巻く環境の変
化は大きく、商工会議所青年
部(YEG)の活動も考えさ
せられる令和2年度(2020
年度)でありました。感染
症発生から、あつという間に
全世界に広がり私達の藤岡市

飲食店応援プロジェクト

地域活性化委員長
小林 祐也



地域活性化委員の活動内容
は、新型コロナウイルスの影響によ
り、営業自粛など人の流れを
制限され経済危機に陥った飲
食店を応援する、飲食店応援
プロジェクト「#藤岡エール
飯」の立ち上げを行いました。
飲食店のテイクアウト情報や
店舗詳細が記載された、藤岡
エール飯のHPの製作管理、
飲食店登録店舗は約50店舗程
のご登録をさせていただきました。
また6月にはみかほみら
い館駐車場で開催された、ス
ピンオフ企画の第一弾「ドラ
イブスルーテイクアウト」で
は多くのお客様がご来店して
いただき、大盛況に終わられ
ましたこと、お店にいただき
ました感謝とご繁栄をご祈念い
たします。そして準備の段階か
ら関わって頂きました、商工
会議所職員の方、商工会議所
会員の方、青年部の会員等多
くの方々のおかげで頂き誠に
感謝申し上げます。

上武三団体関連事業



富田 雅之
広報委員長

本庄・伊勢崎・藤岡
地域の味交換会
YEG



YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=iG2706LqNIE>

AT活用研修会

令和2年度における上武三
団体関連事業(本庄YEG、
伊勢崎YEG、藤岡YEG)
は、新型コロナウイルス感染
拡大の影響により開催が危ぶ
まれたものの、本庄YEGの
ご努力により実施することが
できました。本年度は人と人
との接触を避けるため、「地
域の味交換会」と題し、各団
体の飲食店メンバーが作るお
いしいお弁当を交換し合い、
会員相互の交流を深める事
を目的として事業を実施し、そ
の地域で飲食店を経営してい
る会員が腕によりをかけて作
った美味しいお弁当に舌鼓を
打ちました。この様な状況の
中、事業を実施できた事に感
謝し、令和3年度については、
3団体と一緒に集結し更に交
流を深められる事業が開催で
きる事を願っています。

日本商工会議所青年部公式
ツールとして活用しているグ
ループウェアAT(エンジェ
ルタッチ)に関しての理解を
深め活用していくことを目的
とし、「AT活用研修会」を
開催しました。研修会開催当
時は、藤岡商工会議所職員2
名を講師とし、たくさんの方
員にお集まりいただき、AT
に関する様々な機能について
初歩的なことから応用的なこ
とまで説明を受け、今後活
かすよい学びの場となりました。
この研修を機会に、今後
のYEG事業運営や会員相互
の連絡手段としてATを活用
していければと考えています。

SDGs

経営研修委員長
古市 和男



2015年9月に国連で開
かれたサミットの中で、世界
のリーダーによって国際社会
共通の目標「SDGs(持続
可能な開発目標)」が決めら
れました。私たちYEG(こ
れからの地域社会のリーダー
となる青年経済人)として、
その目標SDGs(持続可能
な開発目標)が、地域社会の
活動にどのように活用できる
かを理解し、まちづくりにSD
Gsの考え方を取り入れる
ことの意味や、まちの課題を
見つけ、どのように解決でき
るか気づきを得られる為の内

容をゲーム形式で行いました。
最後に、コロナ過の状況にも
関わらず多くのメンバーの方
にお集まり頂きまして誠にあ
りがとうございました。また、
皆さまに、多くのオプザーバ
ーの方々にお声がけ頂き参加
人数が31名となり、予定参加
人数で事業ができた事、心よ
り御礼申し上げます。



総務委員長 畔上 誠一

総会、役員会の運営

コロナ禍の1年間、なんとか総会や役員会を行うことができて、正直ほっとしています。総会で塚本会長から、コロナ禍でも一歩前へすすむ勇氣をもとう！というメッセージに励まされました。役員会では感染防止対策の一環として、綱領や指針の唱和を割愛したり、「伸びゆく大地」の斉唱ができない月が続きました。各委員会の議案は、コロナの影響を受けて、当初の事業計画から変更を余儀なくされましたが、刻々と変化する現実に対応するために役員会で議論ができたことは、今後の事業運営に活かしてゆきたいです。



事業継続緊急対策 勉強会

ZOOMを使った会議を行い、会員それぞれのコロナ対策であるとか、仕事で苦労している点、また、工夫していることを共有しました。ご参加いただいたメンバーの皆様あり

会員委員長 磯貝 将尚

がとうございます。普段なかなか事業に参加できない方も参加してもらい、全員から話が聞けたり、意見を交換することができて、とても嬉しかったです。参加を取りまとめた浅川副委員長、小貫副委員長、本場にありがとう。これから、非接触でのコミュニケーションは青年部や仕事でも増えてゆく可能性が高いと思います。その一助になれば幸いです。今後は、藤岡商工会議所としてZOOMのアカウントを取得して頂き、各委員会が、普段の委員会開催等に気軽に活用できる環境を希望します。



卒業式

卒業生の皆様と塚本会長の晴れ男ぶりには驚かされました。卒業式を行う3月28日は、週間予報、前日予報、直前予報のどれも「雨」。それにもかかわらず、当日は雨がふらず暑すぎず、無事に卒業ゴルフコンペを開催することができました。設営にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。卒業生の皆様ご卒業おめでとうございます。

会員委員長 磯貝 将尚

会員ゴルフ大会

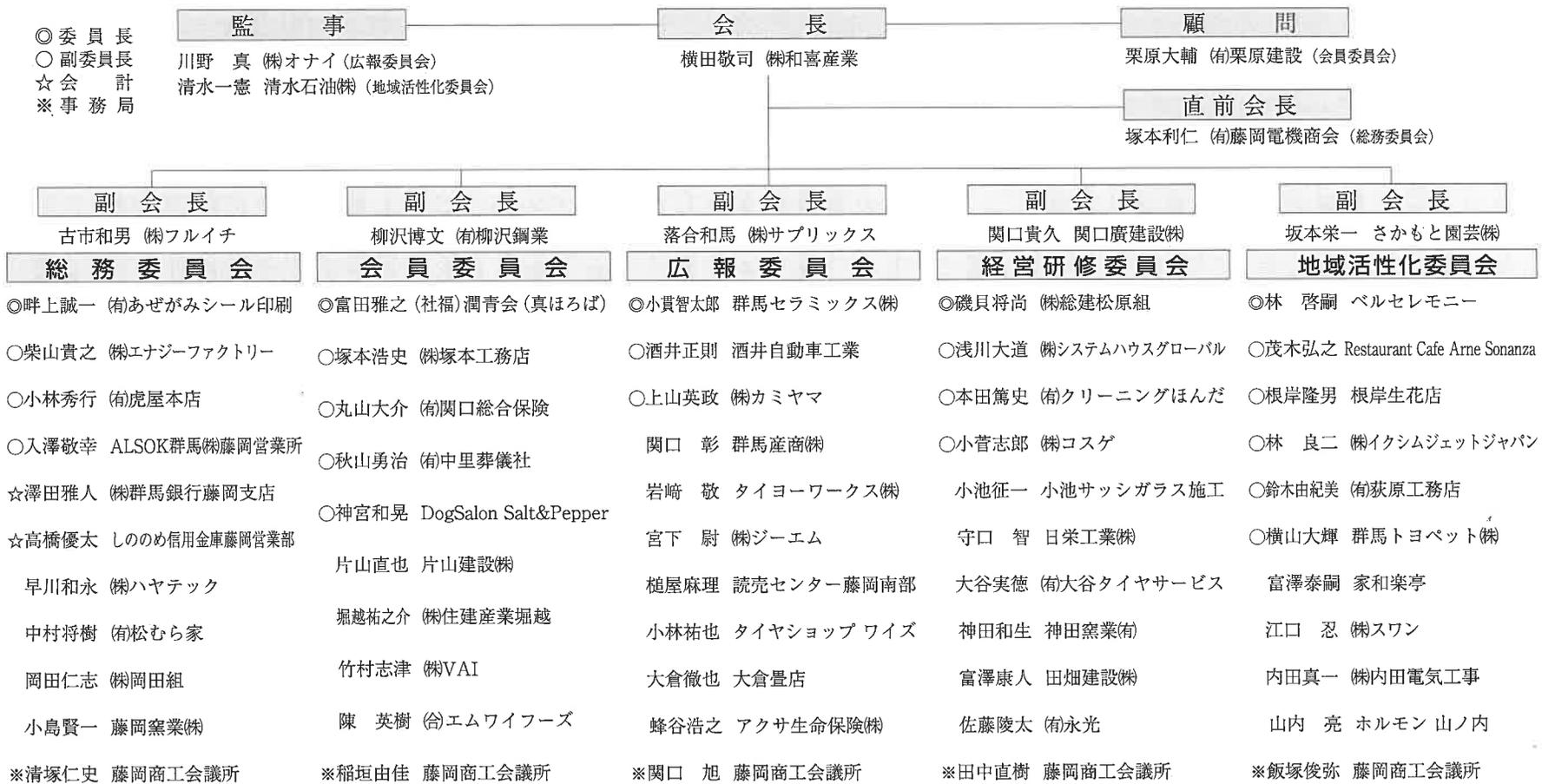
10月7日に緑野カントリークラブにて第36回藤岡商工会議所会員ゴルフ大会を開催しました。新型コロナウイルスにより開催自体あやぶまれましたが、当初の予定より大幅に内容を縮小し、事業を行うことを決断いたしました。メンバーと事務局の皆様のおかげで、なにか開催出来た事をまずお礼申し上げます。また、参加頂いた皆様にも重ねてお礼申し上げます。

会員拡大推進事業

8月30日に会員拡大推進事業としてメンバーである奥多野様の駐車場を利用して頂きBBQを行いました。会員拡大としては、入会意思を持つ4名をオプザイパーに招き、YEGの活動を知って貰う事ができ、入会へと繋げて行けたと感じています。

メンバーが積極的に声を掛けている姿を見て、会員拡大への大きい気持ちを感じました。これからの色んな趣向で会員拡大に力を入れて行きます。メンバー20名の参加によって親睦の場としても良い事業となり、メンバー同士の思いも強く感じ、YEGの更なる発展に期待を持つことができました。これも一重に皆様のご協力あって事業達成したと感謝します。ありがとうございました。

令和3年度藤岡商工会議所青年部組織図



卒業会員の紹介

松岡 伸(南) 奥多野 小松利宏(緑) Yutari 北條吉則(南) エレマックス 小林 仁(小林) 税理士事務所

新入会員募集!

当青年部では、20歳~49歳の男女を募集しています。商工会議所の会員である事が原則ですが、非会員の場合でも同時に会員として登録していただければOKです。会費は月額2千円です。

令和3年度事業計画

- 4月 令和3年度全国会長会議
5月 群馬県商工会議所青年部連合会役員会・通常総会
6月 通常総会
7月 群馬県商工会議所青年部連合会役員会
9月 群馬県商工会議所青年部連合会役員会
11月 群馬県商工会議所青年部連合会役員会
12月 忘年会
1月 群馬県商工会議所青年部連合会役員会
2月 臨時総会・新年会
3月 群馬県商工会議所青年部連合会役員会・通常総会

編集後記

翔青の発行にご協力いただいた皆さまに心から感謝申し上げます。令和2年度は事業の延期や中止など新型コロナウイルス感染症に翻弄されながら、会員一同知恵を出し合い試行錯誤の一年でした。今後とも藤岡商工会議所青年部をよろしくお願いたします。

令和2年度広報委員長 富田 雅之